

# 校長室だより

海南小学校

新学期がはじまり、3週間が過ぎようとしています。短い期間でしたが、様々な行事を行うことができました。家庭訪問や授業参観、PTA総会などにはご協力ご参加いただきましてありがとうございました。おかげで、学校とご家庭との連携が進みました。今後とも丁寧な連絡を取り合いながら子供のことを第一に取り組を進めていきたいと思ひます。（下の写真は授業参観の様子R6.4.21 左上写真→右下写真へ 1年→6年の順）



## あいさつ名人になろう

あいさつは、なぜしないといけないのでしょうか。それは、あいさつは人と人が仲良くなるためのもっとも大切なものだからです。初めて会った人でもあいさつを交わすことで仲良くなれます。もしあいさつをしなければその人とは仲良くなれずじまいになります。もちろん、ふだんから知っている人同士のあいさつも大切です。あいさつを交わし合うことで「あなたのことを大切に思っています」という気持ちをお互いに伝え合うことができます。

この前の始業式で木田先生からあいさつの種類について「オアシスさん」で教えていただきました。それでは、どのようなあいさつのしかたをすればよいのでしょうか。あいさつの4文字で教えますのであいさつ名人になってくださいね。

まず、あいさつの「あ」は、明るくあいさつをしようという意味です。明るく元気な声であいての顔を見てあいさつしましょう。

次に、あいさつの「い」は、いつでもどこでもあいさつをするということです。学校でも家でも道で会ったときでもあいさつをしましょう。

次に、あいさつの「さ」は、先にあいさつすることです。相手があいさつをするのを待っているのではなく相手より先にあいさつをしましょう。

最後に、あいさつの「つ」は、続けることです。毎日つづけてあいさつの習慣を身につけてください。

このように、あいさつの4文字で、今日から一人一人があいさつ名人になって、明るく元気なあいさつが響き合う海南小学校にしていきたいと思います。

校長先生のお話(4.15全校朝会)より

